

# 株式会社アイフリークモバイル

## 2021年3月期決算説明会 質疑応答集

2021年6月18日 オンラインにて実施

この質疑応答集は機関投資家・アナリスト様向け決算説明会にて、ご出席の皆様から頂いた主な質問をまとめたものです。記載内容につきましては、ご理解いただきやすいよう一部に加筆修正を行っております。

1. コンテンツ事業で取り扱っているサービス毎の売上の割合など詳しく教えてください。  
→サービス毎の売上につきましては開示しておりませんが、割合が特に大きいのは赤ちゃんタッチとデココレです。
2. CCS 事業の採用計画について、(株)ファンレボの株式譲渡により人員が減少していますが、早いタイミングでまた700名規模まで採用されるご計画でしょうか？  
→採用活動は景況感を見ながら継続的に行ってまいります。
3. 今期の事業計画について、セグメント別の内訳を教えてください  
→セグメント別の内訳は開示しておりませんが、セグメント別の売上高については、CCS 事業については前期と同程度の見通しですが、コンテンツ事業については微増の見通しです。
4. CCS 事業受注減および(株)ファンレボの株式譲渡による減収の、それぞれの売上影響額はどれくらいでしょうか。  
→特に影響はございません。
5. 今期計画にインパクトが大きいのはどちらの事業でしょうか。  
→今期計画はCCSが通常稼働しているのを想定して策定しておりますので、CCS 事業の方がインパクトは大きくなると考えております。
6. CCS 事業について、前期の稼働率をできれば四半期ごとに教えてください。また、足元の稼働率についても差し支えない範囲でお聞かせいただけますでしょうか。  
→稼働率に関しましては開示しておりませんが、前期は平均して約8割でした。上期は苦戦し、第1四半期は7割くらいまで落ち込みましたが、徐々に持ち直しております。足元の稼働率につきましても、昨年より改善している状況です。

7. YouTube コンテンツの種類と各コンテンツ別登録数、閲覧数、ビジネスモデルは広告モデルなのかも教えてください。

→当社の YouTube チャンネル「Popo Kids(ポポキッズ)」につきましては、全体の閲覧数は開示しておりませんが、一番再生されている動画の再生数は 595 万回で、7.29 万人に登録いただいています。ビジネスモデルは広告モデルになります。

※YouTube チャンネル「Popo Kids(ポポキッズ)」

<https://www.youtube.com/channel/UCFqfJ43vR3lcF2PGZfN25qQ>

(※再生数、登録者数は 2021 年 6 月 17 日時点の数字)

8. いまや国策となっている SDGs に関連する対応についてはいかがお考えでしょうか。

→当社の SDGs への取り組みとしましては、本年 3 月 26 日より、インターナショナルスクールのココアスキッズ様と一緒に SDGs に関する絵本の製作と配信を開始しております。17 のゴールすべてを分かりやすく子どもたちに伝えていく予定です。

※2021 年 3 月 36 日配信

「親子で SDGs の理解を深める絵本シリーズ配信開始！インターナショナルスクール「ココアスキッズ」と語学学習できる絵本アプリ「なないろえほんの国」が共同製作」

<https://www.i-freek.co.jp/press/view/1095>